

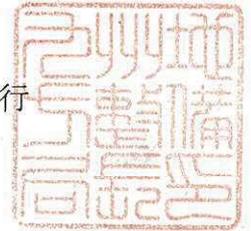


【機密性2情報】
国九整企画第13号
平成30年4月24日

福岡市長 高島 宗一郎 様

国土交通省 九州地方整備局長

増田 博行



直轄事業の事業計画等(福岡市関連分)について(通知)

平素から国土交通省直轄事業の推進に当たり、御高配を賜り厚く御礼申し上げます。
さて、当整備局における平成30年度当初予算に関する地方負担を求める事業計画等のうち、福岡市関連分について、別紙のとおりお知らせいたします。

平成30年度当初 福岡市における 地方負担を求める事業計画総括表

(単位:千円)

事業区分	負担基本額	地方負担額
河川関係	—	—
道路関係	2,252,000	971,167
公園関係	—	—
港湾関係	6,404,000	2,303,200
空港関係	—	—
合計	8,656,000	3,274,367

※端数処理の関係上、合計と一致しないことがある。

平成30年度当初 福岡市における事業計画(道路関係〔直轄〕)

改築事業(幹線道路ネットワーク整備)

箇所名等		事業規模	全体事業費 (億円)	負担基本額(千円)						地 方 負担額	H30年度事業内容	備 考	
				内 訳					計				
				工事費	測 量 設計費	用地費及 補償費	船舶及機 械器具費	附帯工事費					事 業 車両費
国道3号	博多バイパス	L=7.7km	481	0	18,870	30,000	1,130	0	0	50,000	16,667	調査推進: 調査設計 用地補償: 事業損失補償	福岡市東区下原～松島交差点 L=5.2km(6/6) 平成30年3月17日開通済
合 計				0	18,870	30,000	1,130	0	0	50,000	16,667		残事業費:約1億円

(注)地方負担額については、千円未満の端数処理の関係で合計が負担額通知と合わない場合がある。

(注)備考欄の用地進捗率は、平成30年3月31日時点である。

(注)備考欄の事業進捗率は、平成30年3月31日時点である。

(注)備考欄の開通予定については、事業進捗等により今後、変更する場合がある。

平成30年度当初 福岡市における事業計画(道路関係〔直轄〕)

改築事業(防災対策等)

箇所名等		事業規模	全体事業費 (億円)	負担基本額(千円)							地 方 負担額	H30年度事業内容	備 考
				内 訳						計			
				工事費	測 量 設計費	用地費及 補償費	船舶及機 械器具費	附带工事費	事 業 車両費				
国道202号	春吉橋架替	L=0.2km	45	508,000	24,000	30,000	3,000	0	0	565,000	188,333	・調査推進: 調査設計 ・用地補償: 支障物件移設補償 ・工事推進: 春吉地区改良工 春吉橋迂回路橋下部工・上部工	用地進捗率: 100% 事業進捗率: 約28% 福岡市博多区中洲～同市中央区春吉 L=0.2km(4/4) 開通時期については、完成に向けた円滑な 事業実施環境が整った段階で確定予定
国道202号	周船寺橋架替	L=0.1km	10	79,000	9,557	80,000	1,443	0	0	170,000	56,667	・調査推進: 調査設計 ・用地買収推進: 周船寺地区用地買収 ・用地補償: 支障物件移設補償 ・工事推進: 周船寺地区迂回路設置工	用地進捗率: 0% 事業進捗率: 約41% 福岡市西区周船寺3丁目 ～同市西区周船寺2丁目 L=0.1km(2/2) 開通時期については、完成に向けた円滑な 事業実施環境が整った段階で確定予定
合 計				587,000	33,557	110,000	4,443	0	0	735,000	245,000		

(注) 地方負担額については、千円未満の端数処理の関係で合計が負担額通知と合わない場合がある。

(注) 備考欄の用地進捗率は、平成30年3月31日時点である。

(注) 備考欄の事業進捗率は、平成30年3月31日時点である。

(注) 備考欄の開通予定については、事業進捗等により今後、変更する場合がある。

平成30年度当初 福岡市における事業計画(道路関係[直轄])

交通安全事業(Ⅰ種)

箇所名等		事業規模	全体事業費 (億円)	負担基本額(千円)							地 方 負担額	H30年度事業内容	備考
				内 訳						計			
				工事費	測 量 設計費	用地費及 補償費	船舶及機 械器具費	附带工事費	事 業 車両費				
国道202号	福岡202号交通安全対策	—	—	75,000	17,520	51,000	480	0	0	144,000	48,000		
	六本松交差点改良	—	—	75,000	8,520	51,000	480	0	0	135,000		・調査設計 ・用地買収等 ・工事	開通時期については、完成に向けた円滑な事業実施環境が整った段階で確定予定
	中村大学前交差点改良	—	—	0	9,000	0	0	0	0	9,000		・調査設計	開通時期については、完成に向けた円滑な事業実施環境が整った段階で確定予定
合 計			—	75,000	17,520	51,000	480	0	0	144,000	48,000		

(注) 地方負担額については、千円未満の端数処理の関係で合計が負担額通知と合わない場合がある。

(注) 備考欄の供用予定については、事業進捗等により今後、変更する場合がある。

平成30年度当初 福岡市における事業計画(道路関係[直轄])

交通安全事業(Ⅱ種)

箇所名等		事業規模	全体事業費 (億円)	負担基本額(千円)							地 方 負担額	H30年度事業内容	備考
				内 訳						計			
				工事費	測 量 設計費	用地費及 補償費	船舶及機 械器具費	附帯工事費	事 業 車両費				
国道3号	—	—	—	9,600	6,400	0	0	0	0	16,000	8,000	防護柵、道路標識、区画線、視線誘導標	
国道201号	—	—	—	5,600	4,257	0	143	0	0	10,000	5,000	防護柵、道路標識、区画線	
国道202号	—	—	—	24,600	41,146	0	254	0	0	66,000	33,000	防護柵、区画線、視線誘導標、路上駐車施設	
合 計			—	39,800	51,803	0	397	0	0	92,000	46,000		

(注)地方負担額については、千円未満の端数処理の関係で合計が負担額通知と合わない場合がある。

平成30年度当初 福岡市における事業計画(道路関係[直轄])

電線共同溝事業

路線名	箇所名等	事業規模	全体事業費 (億円)	負担基本額(千円)							地方 負担額	H30年度事業内容	備考
				内 訳						計			
				工事費	測 量 設計費	用地費及 補償費	船舶及機 械器具費	附带工事費	事 業 車両費				
国道3号	福岡3号電線共同溝			1,000,059	119,209	103,600	8,132	0	0	1,231,000	615,500		
	千早・名島地区電線共同溝	L=4.6km	60	833,376	108,003	83,000	5,621	0	0	1,030,000		調査設計、本体工事、支障物件 移設	開通時期については、完成に向け た円滑な事業実施環境が整った段 階で確定予定
	東比恵(その2)地区電線共 同溝	L=2.4km	22	166,683	1,231	20,600	2,486	0	0	191,000		調査設計、路面復旧工事、引込 連系管路工事、連系設備工事	平成30年度完成予定
	吉塚・榎田地区電線共同溝	L=2.6km	37	0	9,975	0	25	0	0	10,000		調査設計	開通時期については、完成に向け た円滑な事業実施環境が整った段 階で確定予定
計				1,000,059	119,209	103,600	8,132	0	0	1,231,000	615,500		

(注)地方負担額については、千円未満の端数処理の関係で合計が負担額通知と合わない場合がある。

(注)備考欄の完成予定については、事業進捗等により今後、変更する場合がある。

平成30年度当初 博多港（港湾管理者：福岡市）における事業内容等（港湾関係）

（様式1）

港湾事業費

（単位：千円）

港名	施設名	事業規模	全体事業費 （億円）	負担基本額						計	地方 負担額	事業内容	備考
				内訳									
				工事費	測 量 設計費	用地費及 補償費	船舶及機 械器具費	附 帯 工事費	事 業 車両費				
博多港	～アイランドシティ地区 国際海上コンテナターミナル整備事業～												
	アイランドシティ地区		717										
	航路・泊地（-15m）	A=1,050,000m ²		<1,140,000>						<1,140,000>	<380,000>	グラブ浚渫 77,000m ³	平成30年代前半完成予定 ※完成に向けた円滑な事業実施環境（注2）が整った段階で確定予定
				1,203,200	139,800	0	6,700	0	300	1,350,000	450,000		
	泊地（-15m）	A=18,000m ²		(14,000)						(14,000)	(6,300)	グラブ浚渫 10,000m ³	
				14,600	1,300	0	100	0	0	16,000	7,200		
岸壁（-15m）（耐震）	L=150m	(348,000)							(348,000)	(116,000)	係留施設工 1式		
		563,300	51,200	0	63,400	0	100	678,000	226,000				
臨港道路	L=2,500m	《348,000》						《348,000》	《116,000》	橋梁下部工 1式 橋梁上部工 1式			
		<1,142,400>						<1,142,400>	<380,800>				
		(1,317,000)						(1,317,000)	(439,000)				
		3,276,300	66,300	0	16,800	0	600	3,360,000	1,120,000				

平成30年度当初 博多港（港湾管理者：福岡市）における事業内容等 （港湾関係）

（様式1）

港湾事業費

（単位：千円）

港名	施設名	事業規模	全体事業費 (億円)	負担基本額						計	地方 負担額	事業内容	備考
				内訳									
				工事費	測量 設計費	用地費及 補償費	船舶及機 械器具費	附帯 工事費	事業 車両費				
～予防保全事業～													
	中央ふ頭地区		41									平成30年度完成予定	
	岸壁（-10m）（改良）	L=270m		<948,000>						<948,000>	<474,000>		岸壁改良工 1式
				970,400	24,400	0	5,000	0	200	1,000,000	500,000		
計				《348,000》						《348,000》	《116,000》		
				<3,230,400>						<3,230,400>	<1,234,800>		
				(1,679,000)						(1,679,000)	(561,300)		
				6,027,800	283,000	0	92,000	0	1,200	6,404,000	2,303,200		

《 》書きは平成28年度国債の平成30年度支出分で内数

< >書きは平成29年度国債の平成30年度支出分で内数

()書きは平成30年度国債の平成30年度支出分で内数

（注1）端数処理の関係で施設毎の合計と合わない場合があります。

（注2）「事業実施環境」とは、漁業補償の締結、公有水面埋立免許の取得、用地取得の完了、土砂処分場の確保後等といった、事業を進捗させる上で不可欠な環境のことです。